



第1735回 2021年5月27日(木) 《週報》

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所 12:30

1. 点 鐘 2. 合 唱 「手に手つないで」、四つのテスト 3. お客様の紹介 4. 会長の時間

○今日は5月の最後の例会で、あと丸々一か月の例会となりました。コロナ禍の中でなかなか思うような活動ができませんでした。また一時休会をしなければならない状況にもなりましたが、何とかこのような形で続けてきました。この例会の仕方というのが、今思えばよかったと抵抗なくかなりの例会をこなすことができました。最初はどのようになるのか分からなかったのですが、お互いの顔も見られるし、この並び方は良かったと思います。コロナコロナに振り回された一年でありました。



○最終的には、財団の補助金でこども園に絵本を贈ることが全会員の参加でできました。こども園ではそれぞれの園によって対応の仕方が違いましたが、大変喜んで頂き良い事業だったと思っています。
○あと残り一か月となりましたが、会員数の件が心残りです。何とかお一人の入会の目途がたっております。来月に入りましたら皆様にご紹介できると思いますので残り一か月頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

- ①2021-22年度 クラブ活性化と充実を目指すための活動計画の指標
- ②クラブ会長エレクトへのお願い

【受付文書】

- ①ロータリー日本100年史販売のご案内

【例会変更】

【本日の配布物】

- ・第1735回例会次第
- ・第1734回例会週報
- ・ロータリーの友6月号
- ・IM記念品のマスク

6. 記念日

- ・会社創業記念日 北村さん (5/28)
- ・入会記念日 北村さん (5/28)、山本さん (5/28)
- ・御結婚記念日 大屋さん (5/27)
- ・御誕生記念日 (会員)
(配偶者)



7. スマイル報告

- 神崎達朗さん「今期もあと一か月となりました。最後まで頑張っていこうと思っています。」
- 大屋富茂さん「50年前の今日、小田原報徳神社にて結婚させて頂きました。あれから50年！お互い我慢の時を過ごして参りました。次なるエメラルド婚を目指

します。」

- 鈴木和夫さん「蔓延防止等特別措置指定地域に秦野市が指定されそうです。感染防止に留意しましょう。」
- 古谷スミ子さん「迫りくる“コロナ”のウィルス、わが市も“まん防”の対象になるとか、本日の朝刊で知りました。市民の行動に大きな制約が加わります。頑張ってコロナに負けない体を作りましょう。」
- 山谷洋子さん「新茶の季節になりました。今日は暖かいお茶でも飲みたいですね。」
- 桐山晃忠さん「ただただスマイルします。」
- 北村まり子さん「入会・創立記念ありがとうございます。」
- 原郁夫さん「今年は雨が少ないので、水田の水が少ないです。会長・幹事先日はご苦労様でした。」
- 原恵美子さん「本日は大雨の予報、何となくうっとおしいですね。田植えは順調に進んでいます。新米が採れるまで大切に慈しみ育てて参ります。」
- 東島礼美さん「雨だというのに今日は忙しいです。早退させて下さい。」
- 諸星道治さん「2回のワクチン接種予約取れました。スマイルします。」
- 山本裕宣さん「スマイルします。入会記念日の祝いありがとうございます。」
- 矢端雅子さん「各自治体、ワクチン情報取材しています。かなり混乱しています。」
- 酒井健一さん「今日は寒い。3月決算も無事終わりました。」

合計 63,000 円

8. 出席報告

○会員数 16 名、○出席義務 16 名、○出席数 14 名、出席率 87.5%

9. 地区委員会報告 ⇒ 無し

10. 委員会及びその他の報告 ⇒ 無し

11. クラブフォーラム ロータリー奉仕デイについて

<神崎会長より>

○毎回申し上げておりますが、本来ならお客様をお呼びして卓話をお願いするということですが、こういう時期ですのでお客様をお呼びする方も出かけて来られる方もなかなか抵抗があるので、例会の時間がかなり取れます。よってフォーラムとして皆さんで話し合いをしようという事です。次年度私どものクラブではガバナー補佐に大屋さんが選出され“担当クラブ”になります。年間を通していくつかの事業がありますがその事業に対して我が名水ロータリークラブが率先してやっていかなければなりません。

取り敢えずいくつかある中で、まず9月24日～10月24日の間に“世界ポリオデー”という催しがあります。もう一つはIMに代わる“ロータリー奉仕デー”になります。これらについては名水ロータリークラブから実行委員長を選出することで秦野・伊勢原各クラブの会長方から承諾を得ております。

これは、私の方から指名するわけにはいけませんので皆さん選出されましたら“NO”と言わずお引き受け願います。

<大屋幹事より>



○今ガバナー補佐エレクトは11月からずーっと研修を受けております。大きく変わったのは、RIの方針もありますが①ポリオ、②ロータリー奉仕デーという二つの大きな目標を掲げております。大きな問題は、先日行われたIMのスタイルを変えて欲しい、IMという言葉を使わないで欲しいという強いご指示がガバナーエレクトから出ています。

○そこで私が基本的に考えているのは、7月から年度が始まりまして12月までの間

の9月25日～10月24日までに世界ポリオデー、そして年が明けた来年IMに代わるロータリー奉仕デーということで実施したいと思っております。

次年度の会長・幹事会を過去2回実施させて頂き、ロータリー奉仕デーに関しては会長・幹事にいろいろ投げかけております。先日出てきた案では、以前“森永卓郎”という経済学者を呼び文化会館に人を集めて講演会を実施しました。これに因んで今このような状況で非常に経済が停滞しているので話しを聞きたいということです。

もう一つは老人ホームの慰問という話も出てきました。これも立派な奉仕活動だと思います。以上のようなことを考えておられる会長・幹事にどういう形でどういうスケジュールをしていくのかまだ決まっていません。

またガバナー補佐が出るクラブが実行委員長を行うという決まりはなく、グループによっては別のグループという事も多々あります。ただ我々第7グループでは過去の例から見ますとIMの実行委員長はガバナー補佐を輩出したクラブが行うという不文律ですが決まりがありました。そこで前回の会長・幹事会で実行委員長を引き受けて下さるか確認を取りましたが手が上がりませんでした。

そこで実際には名水ロータリークラブが実行委員長を輩出して物事を行うというところで了解を取り付けました。よりまして非常に人数の少ない当クラブの皆様には大変ご苦勞とご迷惑をおかけすると思いますが、当クラブからは是非実行委員長を選出願いたいと思います。

次回会長・幹事会で実行委員長が決まった旨を説明し、各クラブから1名～2名の実行委員を選出して頂くようお願いいたします。以上このような流れになってくるかと思います。

- 実行委員長が決めたのかガバナー補佐が決めたのか分かりませんが、実行委員長を輩出するクラブが基本的な物事を決めていくという流れだと思いますので、私は敢えてRI会長が言われている女性エンパワメントに焦点を当てたいと思っています。これも最終的にはRI会長もガバナーエレクトもそういう事に地域の人も巻き込んで、ロータリーはこんな事もやっているんだと、そういう中で会員増強に繋がっていけばいいのではないかと考えているのだと思います。女性エンパワメントですので是非女性の方に実行委員長を受けて頂きたいと考えております。

- また世界ポリオデーですが、日本ではあまり馴染みがありませんが、とにかくRIとしては撲滅したいと大きなテーマを掲げておりますので、これについても実行委員会を立ち上げていきたいと思っております。

- 以上皆様の総意の元に実行委員長を決めていきたいと思っております。

皆様のご意見を纏めた結果、以下になりました。

★ロータリー奉仕デー実行委員長：古谷スミ子さん

★世界ポリオデー実行委員長：酒井健一さん

お二方よろしくお願い致します。



12. IM (5月9日実施) ビデオ鑑賞



13. 点 鐘